

課題：「500 円」を使う

- ・ あなたが学ぶということの意味は、あなたの人生をより良いものにするということだ。そして、あなたの人生を良くしようとするならば、必ず、あなたの行動を変えなければならない。同様に、人間関係を良くしようと思うならば、あなたが人との接し方を変えなければならない。
- ・ 私たちにとって、お金の存在は、当たり前なことなのだが、そのお金の存在が、私たちの人間関係から、なにか、重要なものを奪っているということはないだろうか？ 本課題では、お金と、人間関係と、自分の生き方を、別の角度から見直してみることを試みる。
- ・ あなたが大事に思っている人、または、世の中のすべての人が対象。今まで何気なく使っていたあなたの500円を、その人の幸福のために使ってみる。その使い方を発案した理由、きっかけ、狙い、顛末、気づいたこと、経験などをまとめる。
- ・ 講義メモの次の部分をもう一度、必要であれば数回、注意深く読み返しなさい。あなたの発想の転換を導くためのヒントが記されている。
 - ▶ 第三回、第四回の講義メモ(「パラダイムシフト」)： 「4. 付加価値は常に無から生まれる」
 - ▶ 第五回、第六回の講義メモ(「贈与」)： 「3. お金を(贈与的に)使う」
- ・ 提出日は12月20日木曜日。樋口へメール(higuchi @ okinawa-u.ac.jp)送付のこと。

2012年11月25日掲示